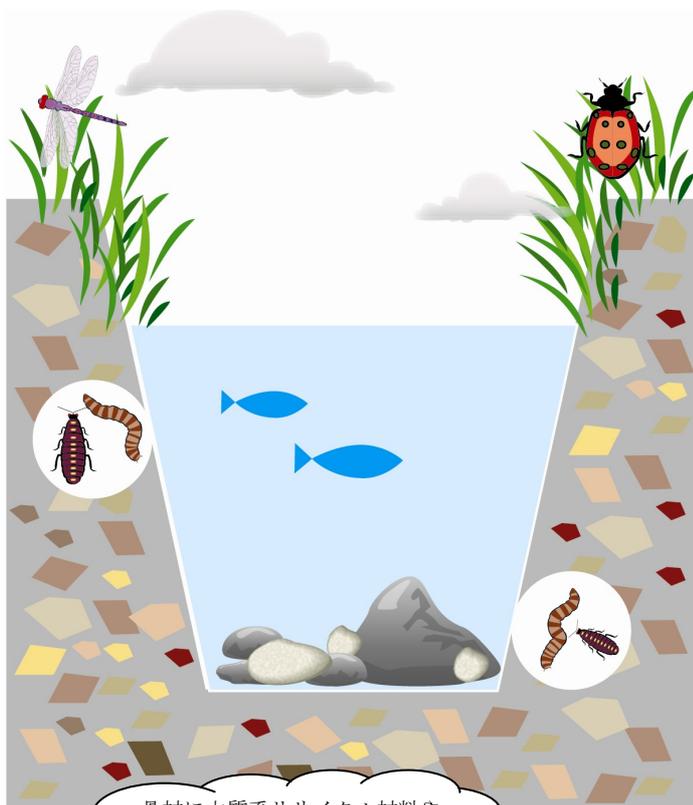


環境調和および環境負荷低減性能をもつ建設材料の研究



骨材に木質系リサイクル材料やゼオライトなどを使用したポーラスコンクリート

木質系リサイクル材料や天然材料で今まであまり有効利用されていない材料をポーラスコンクリート用材料として用い、そのコンクリートを建設材料として利用することによって、資源有効利用だけでなく、環境調和および環境負荷低減効果が期待できる。

"コンクリート"とは"結合材"と"骨材"からなるもので、求める性能を持っていれば、どんな"結合材"でどんな"骨材"であってもよい"複合材料"である、というスタンスで研究を行っています。

新材料としてのコンクリートに関する研究

ポーラスコンクリートを含めたコンクリート材料に、環境調和性能や環境負荷低減性能をはじめとした様々な性能を持たせることを目的として、材料開発と研究を行っています。

技術相談・共同研究等に応じられる分野

- 1 コンクリートに関する一般的な課題
- 2 新材料や未有効利用資源のコンクリート材料への応用

主な研究成果

- 1 研究業績などを、ホームページ (<http://www.str.ce.akita-u.ac.jp/~toku/>) に掲載しています。